

前線に伴う降雨による防災情報(第2報)

最上川ダム統合管理事務所は、前線による降雨に伴い、5月6日21時40分に災害対策支部を設置し、警戒体制で対応していましたが、5月7日3時00分に寒河江ダムへの流入量が洪水流量200m³/sを下回ったことから、5月7日4時00分に体制を注意体制に移行しました。

1. 管内ダムの現在の状況 (5月7日 4時00分現在)

5月7日 4時00分現在の寒河江ダムの状況は別紙のとおりです。

2. 災害対策支部 (体制)

災害対策支部 (警戒体制) 設置 令和5年5月6日21時40分

災害対策支部 (注意体制) 移行 令和5年5月7日 4時00分

3. 今後の見通し

寒河江ダムは、ダム貯水池の水位維持のため、ダムからの放流が予想されます。また、今後の降雨の状況によっては、ダム下流の河川で水位が急激に上昇する可能性があります。引き続き、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

管理課長 アサノ 浅野 タカオ 隆郎 (内線331)

電話 0237-75-2311(代表)

令和5年5月7日 4時00分現在

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 393.77m

ダム流入量： 約190m³/s

ダム放流量： 約60m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量： 1時間に 2.7mm (5月7日 3時00分 ~ 5月7日 4時00分)

流域平均累加雨量： 降り始めから 60.0mm (5月6日 6時00分 ~ 5月7日 4時00分)

